

令和3年度4月～9月分 モニタリング評価表

施設名 生活介護施設

社会福祉法人

指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	<u>3.67</u>
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	<u>3.67</u>
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	<u>3.33</u>
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・結果として利用実績にはつながらなかったが、日中一時支援により入浴サービスを提供できる環境を整備するなど、利用者ニーズに即した事業展開が行われていた。 ・コロナ禍で利用者にとって通所しやすい環境作りに努力されていた。 ・看護職員の充実および医療的ケアの拡充を図って対応されていた。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	<u>3.67</u>
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	<u>3.67</u>
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	<u>3.67</u>
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・適正な施設の維持管理と運営が行われていた。 ・各設備及び備品がかなりの年数が経っていることから、故障する前に相談していただく。 ・予算の問題もあるが、備品の経年劣化が進んだまま使用している。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	<u>3</u>
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	<u>3.33</u>
	3 避難経路は適切に確保されているか	<u>3.33</u>
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	<u>3.33</u>
【工夫・改善点等】 ・上半期を通して大きな事故を発生させることなく、適切なサービス提供が行われていた。 ・ヒヤリハット報告書の提出徹底を行っていただく。 ・危機管理マニュアルについては、全ての職員に回覧し、2ヶ月に1回のペースで定期的に見直しを行っている。		

<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア等、支援度が高い利用者が多いため、苦情、ヒアリハット等の可能性はどうしても高くなってしまう。 											
④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	3.67									
	2 スタッフのシフトは適正であるか	3.67									
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	3.33									
	4 施設内が整理整頓されているか	3.67									
【工夫・改善点等】 <ul style="list-style-type: none"> ・人員配置が適切に行われていた。 ・福祉現場の人手不足は、切実である。その中、現在いる職員配置で質の向上を図っていた。 ・看護職員については、専門的ケア、医療的ケアが必要な利用者のため複数配置にしていた。 											
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	3									
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	3									
	3 経理事務が適正に処理されているか	3.33									
	4 経費削減への取組がされているか	3.33									
【工夫・改善点等】 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の上半期と比較して利用者が増加し、自立支援給付費収入が増額となるなど収支状況が改善されていた。 ・適正な予算執行を確認することができた。 ・経費削減については、職員同士で協力し合い縮減を図っていた。 ・収入の増加率が高い。しかし拠点区分間繰入金の扱いについて要検討。 											
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="text-align: center;">68.33 点 (評点の合計)</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">結果</td> <td style="text-align: center;">—————</td> <td style="text-align: right;">× 100 = 85.4 % (評点の割合)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">80 点 (最高点の合計)</td> <td></td> </tr> </table>				68.33 点 (評点の合計)		結果	—————	× 100 = 85.4 % (評点の割合)		80 点 (最高点の合計)	
	68.33 点 (評点の合計)										
結果	—————	× 100 = 85.4 % (評点の割合)									
	80 点 (最高点の合計)										

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点